

いたわり

第55号
2019年4月発行
ISO9001認証取得



社会福祉法人 富士会

〒472-0022 知立市山屋敷町富士塚1番地336
TEL (0566) 83-1020 (代表)
FAX (0566) 83-5310
Webpage <http://www.villatopia.org/>
e-Mail tokuyo@villatopia.org

富士会事業

特別養護老人ホームヴィラトピア知立
小規模特養ヴィラトピア知立
ケアハウス ヴィラトピア知立
介護付き有料老人ホーム ワンズヴィラ池鶴舎
ヴィラトピア知立 老人短期入所事業所
ヴィラトピア知立 デイサービスセンター
ヴィラトピア知立 ホームヘルパー派遣事業所
ヴィラトピア知立 指定居宅介護支援事業所
在宅介護支援センター

ISO9001マネジメントシステムを共有



ケアハウスヴィラトピア知立

有料老人ホームワンズヴィラ池鶴舎



『新年度に当たりご挨拶申し上げます』

社会福祉法人 富士会
理事長 深谷 憲夫

今年度も激変のスタートと考えています。私たちの業界に限りませんが、取り巻く環境は相変わらず人材が不足しています。その為に介護の品質向上の基本的パワーが弱まっています。しかしながら私達は福祉に貢献をし、皆様から感謝の微笑みを頂くべく頑張ろうと考えています。

介護を必要とされる高齢者は2025年には700万人、この時点で介護士等関係者は、現在より50万人が不足していると考えられています。国の諸々の施策、支援で乗り切らねばなりませんが非常に困難が予想されます。現状をご存知の皆様方に於かれましてはご推察していただけると考えます。外国人の育成、雇用、現場教育でそれなりの資格を取得し、皆様の介護への考え方もございますが非常に微々たる効果でしかございません。費用対効果で申し上げれば更に問題が浮上する状況が見えてきます。

ではどうすれば宜しいのか。社会福祉法人といえどもサービスのスリム化が必要あります。当施設は「サービスの向上」「(無駄の排除で)利益の追求」と方針を決め、はや30年が過ぎましたがこれからが本領発揮となります。介護のプロ集団として再認識し、サービスの満足度をそのままにスリム化に挑戦いたします。そうせざるを得えない環境が、これから10年以降と考えています。

そこにはご利用者様、ご家族様の「絶大なるご理解とご協力」が必要です。少々具体的に申し上げるなら、「お手伝いいただく」が目的を射た言葉になるかと思っています。

介護の場面、看護の場面、医療の場面、健康維持の場面、送り迎えの場面、等々全ての場面で瞬間的にも継続的にもご協力願うシステム、介護のプロが主要プロセスを抑えていく。そこには、外国人も働き、現状の我々が補佐しながら、双方が感謝され、双方が満足度を感じながら運営していく姿がベストとなりましょう。



特養



平成31年1月1日、特養2階、3階には壁面いっぱいにお正月の装飾がされ、毎年恒例の「祝賀会」が開催されました。多くのご利用者様は心を躍らせながら、会場に集合されます。職員も一緒に、新年を祝う「一月一日」を歌い、より一層盛り上りました。おせち料理も気になるところで、職員はお品書きと、それぞれの品目に関する由来をマメ知識としてお伝えさせて頂きました。続いて統括施設長から、いよいよ平成の最後の年、新たな元号へ移りゆく内容の挨拶をされました。多くのご利用者様は節目の年をいかに過ごすべきか思案されていました。そして、皆様と一緒に甘酒で「乾杯！」。彩り豊かなおせち料理を前に、多くのご利用者様から「きれいね～。」「食べちゃうのがもったいないわ！」と声が上がり、箸が止まらないご様子です。まさに平成最後のお正月は、皆様にとって元気に過ごされ、縁起の良いスタートを切ることができました。



ケアハウス



『新年祝賀会』

元日に昼食を兼ねた「新年祝賀会」が行われました。冒頭、理事長から「亥年は大器晩成なので、百歳のころに花が咲く。長生きをして下さい」との話に頷く方や苦笑する方も。豪華なおせち料理をつまみながら、ビールを酌み交わし、隣同士でおかずの分け合いをしたりと、和気あいあいとした年明けになりました。

『ケーキバイキング』

クリスマス会は「ケーキバイキング」でした。職員が銀皿に盛られたプチケーキを持って回りますと、「私はチョコ味」「抹茶味が美味しいそう」などと次々に注文が・・・。コーヒーや紅茶など、ご希望の飲み物を飲みながら6~8個のケーキを楽しんで頂きました。



『おでんバイキング』

今年の忘年会も「おでん」。給食を担当している給食委託業者(株)ロハスフードの協力で、お店にあるようなおでん鍋に入った具材を、好きなだけ食べて頂きました。お店の店員のように作務衣姿で対応する職員に、「雰囲気出るわ~」とビールも進みます。「なんといっても大根が美味しかった！」と、去年より增量したのに早々と完売しました。



デイサービス

『平成31年デイサービス長寿番付 ベスト7！』

さあ、毎年恒例のこの企画がやって参りました。「デイサービス長寿番付」。今年は凄い！何が凄いって、デイサービスご利用者様で100歳以上の方が3名もいらっしゃいます。7位の方でも95歳！！良い意味で、アンビリーパワーです。いつまでも健やかでいらっしゃいますよう、職員一同、切に願っております。



『制服リニューアル』

デイサービスの制服が、10数年ぶりに新しくなりました。両サイドに色の切り替えがある為、ご利用者様から「かっこいいね！」

「素敵ね！」など、好評をいただきました。中には「痩せて見える」と最も嬉しい声も聞かれました。雰囲気が変わって、新しい気持ちで頑張っています。一度見に来て下さい。

平成31年 デイサービス長寿番付 ベスト7	
立年齢	氏名
1位 101歳	奥田光子様 大正7年生まれ
2位 101歳	伊藤元江様 大正7年生まれ
3位 100歳	石川千枝子様 大正8年生まれ
4位 98歳	鈴井イチ子様 大正10年生まれ
5位 97歳	柳原幸次工程 大正11年生まれ
6位 97歳	川合美智子様 大正12年生まれ
7位 95歳	矢野すみ子様 大正13年生まれ

今年の誕生日を記入＆お年齢を御祝しています。

長寿の秘訣や心掛けている事！

- 1位 奥田光子様
田舎で育ち仕事を経験していた頃、毎日朝起きて、よく散歩、よく運動して過ごしていました。
- 2位 伊藤元江様
毎朝から体を動かす事が大好きで、お風呂上がり後は必ず散歩を20分位走ります。
- 3位 石川千枝子様
毎日朝起きると必ず散歩をして、歩くことで身体を動かしています。
- 4位 鈴井イチ子様
家族が良く食べる事、自分たちで育てる事、野菜を多く摂取して、健康的な生活を心がけています。
- 5位 柳原幸次工程
食事は普段からよく食べ、朝食は毎日山菜を炒めて、お粥と一緒に朝食をとっています。
- 6位 川合美智子様
毎日お出でになると、必ずお散歩をして、歩くことで身体を動かすのが習慣です。
- 7位 矢野すみ子様
毎日お出でになると、必ずお散歩をして、歩くことで身体を動かすのが習慣です。

『椿の絵手紙』

毎月、小集団レクリエーションを実施しています。これまで「ブレスレット」「ハーバリュウム」「フラワーアレンジメント」などを実施してきました。今回は「椿の絵手紙」です。絵が苦手な方でも扱い易いよう、椿の絵はあらかじめ薄く下書きをしておきました。色を付けて、思い思いの言葉を入れてもらい完成です。「簡単なのに綺麗に出来たわ」と満足していただけました。



小規模特養

餅つき大会

行事

ご報告

小規模特養では年末恒例の「餅つき大会」が執り行われました。餅米は炭をおこして、玄関先で蒸しあげます。

そして、杵と臼を準備して、昔ながらの「もちつき」をご利用者様や、ご家族様に楽しんでいただきました。

例年、大変寒い時期ですが、杵がけっこう重いので、体はすぐに暖まります。多くのご利用者様は、「けっこう力がいるねー」「こりや大変だー」と言いながら、一生懸命に餅をついてくださいました。「明日は、みんな筋肉痛だぞー」と、笑いながら話される言葉もお決まりの文句です。

また、その場でぜんざいを振る舞いましたが、程良い甘さで、とても美味しく好評でした。なお、ご家族様やボランティア様の参加もあり、例年以上に上手に餅がつけたと感じました。皆様のご協力に感謝いたします。ありがとうございました。そして、難儀をされてお疲れ様でした。



有料老人ホーム



『日帰り外出』

春に続き秋も日帰り外出が行われました。行先は丈山苑・美術館・サガミです。丈山苑では綺麗な庭園を眺めながらお抹茶を頂きました。美術館では、芸術を感じ、サガミでは美味しいお食事を召し上がる等、皆様思い思いの場所に出かけられ、普段とは少し違う一日に笑顔が絶えずとても楽しまれています。

*Merry
Xmas*

『クリスマス会』

12月20日にクリスマス会が開催されました。給食を担当している㈱ロハスフードが作って下さった食事をお腹いっぱい召し上がっていただき、その後はマリンバ演奏を聴き、素敵なクリスマス会でした。



『祝賀会』

理事長・副理事長の挨拶、乾杯の音頭で今年も和やかに開催。凛々しい井澤職員の剣舞、毎年恒例施設長・係長の獅子舞もあり、ご利用者様は美味しいおせち料理を召し上がられました。



マラソン同好会



『知立マラソン』

今年の「知立マラソン」は、6名が出走しました。雨天になる事の多い大会ですが、昨年に続き今年も晴れ。青空にヴィラトピアの青い法被が映え、沿道からは「あら、ヴィラトピアよ！」との声も聞こえてきました。全員が30分以内の目標を達成し、青空の下を気持ちよく完走しました。法被姿を見かけたご家族様（すでに退所されたご利用者様）から声をかけて頂き、ゴールの様子を撮影して下さいました。翌日、その写真を届けに来所され、ご利用者様の現在のご様子も聞かせて頂きました。退所された今もこのような関わりができる事を嬉しく感じ、今後も法被姿のマラソンを続けようと心に決めた今回の大会でした。

新年度を迎えるにあたり、ようやく春の訪れを感じられる気候になりました。暖かい日には、誘われてご利用者様と一緒に歩くと、あちこちに小さな春が訪れたでしょうか。春を見つけて自然と笑顔になれるよ。

編集後記

多くのご家族様、関係者並びにご利用者様、更に特養・シヨートステイ・デイサービス・シケアハウス・ヘルパー・小規模特養・有料老人ホームをご利用の皆様からのお心尽くしを頂戴しております。

厚くお礼を申し上げます。



倉岡米吉様、加藤芳江様、竹本節子様、都筑様
(二〇一八年十一月)
(二〇一九年二月末日)

ご寄付有難うございます

